

議 事 日 程 第 1 5 号

令 和 4 年 9 月 8 日 (木) 午 前 1 0 時 開 議

第 1 一 般 質 問

一 般 質 問（9月8日）

1 山田 一誠 議員（自由民主党・無所属の会）

中期計画と財政責任条例、妊産婦・乳幼児の災害対策、保育所等の定員割れと待機児童対策、豊岡町複合施設の整備事業、（仮称）東部児童相談所の新設、音楽の街ヨコハマ、三ツ沢公園における新たな球技場、アフリカ開発会議、DX戦略、オープンイノベーションの推進、道路施策の推進、市内広域シェアサイクル事業社会実験、脱炭素社会の形成に向けた取組、誰もが暮らしやすい社会、市長の子ども政策

2 ふじい 芳明 議員（立憲民主党）

横浜市中期計画2022～2025（素案）（横浜を取り巻く課題、基本戦略の考え）、必要な時期に希望する治療が受けられる新たな取組（状況の調査と公表）、がん患者とその家族に寄り添う支援の拡充（がんゲノム医療の充実、緩和ケア提供の取組、在宅医療の体制強化と支援の充実、在宅医療と介護の連携強化）、子育て支援の充実（出産費用の無償化、待機児童と保留児童に対する取組強化、認可外保育園の支援強化、放課後児童健全育成事業の助成強化）、介護と医療の連携強化（介護と医療の保険証、制度利用者の負担軽減）、地域交通の新たな取組、デジタル社会の早期実現（司令塔として進めるデジタル化の取組、デジタルプラットフォームの活用促進）、中学校給食（選択制から原則とした方針、食育の推進、中学校給食の方向性）、中期計画における施策の推進と財政の健全性の維持の両立

3 尾崎 太 議員（公明党）

横浜市中期計画2022～2025（素案）、小児医療費助成事業、出産費用の負担軽減、児童虐待を受けた子どもたちの支援、中学校給食、方面別学校教育事務所の効果、児童生徒のゲーム障害・ネット依存、部活動の充実と地域移行、新たな肢体不自由特別支援学校の整備、給食室へのエアコン設置、豊岡小学校の建替え及び複合化、敬老特別乗車証（敬老パス）、障害者差別の解消、在宅療養者の停電対策、特殊詐欺対策、お悔やみ手続、脱炭素化の推進、公共施設の照明のLED化、今後の河川整備、核兵器のない世界の実現、本市財政の持続可能性

4 白井 正子 議員（日本共産党）

横浜市中期計画2022～2025（素案）（基本戦略、財源確保策、小児医療費助成、中学校給食、国際園芸博覧会、脱炭素化、ジェンダー平等、住民自治、平和の尊重）、旧統一教会及び関連団体と本市の関わり

5 磯部 圭太 議員（自由民主党・無所属の会）

救急体制の強化、歯科口腔保健の推進、障害児支援の充実、地産地消の推進、人や企業を呼び込む都市づくり、都市計画及び建築規制の見直し、鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業の推進、保土ヶ谷区の市営バス路線の再編

6 大桑 正貴 議員（自由民主党・無所属の会）

ウクライナ支援、中期計画（素案）に盛り込んだ公約関連施策の財源確保及び中学校給食、DXを契機とした行政改革、公共施設の適正化とまちづくり、横浜PPPプラットフォーム、保有資産の戦略的な利活用、横浜環状南線、建築物の木材利用の促進

7 荻原 隆宏 議員（立憲民主党）

市長就任1年を経ての感想と展望、福祉人材の処遇改善、バリアフリーの推進、障がいのある方に対する合理的配慮の提供の推進、知的障がい者施設の入所待機者の把握、歩きたくなる道・まちづくり、特別市制度と住民自治、山下ふ頭再開発、公文書管理、みなとみらい本町小学校の恒久化、医療的ケアについての本市の責務、公園や子どもの遊び場の喫煙禁止区域化、IRの誘致に係る取組の振り返り、中期計画素案と市長公約

8 二井 くみよ 議員（民主フォーラム）〈10分〉

市長就任から1年の振り返り、データの積極活用、横浜のまちづくり、図書館のビジョン、長引くコロナ禍への対応等、食等の支援が必要な方への取組

9 井上 さくら 議員（無所属クラブ）〈12分〉

中学校給食、上瀬谷テーマパーク、三ツ沢公園新スタジアム、市長の意思決定と文書管理、中期計画と財政見直し・歳出改革

< >は質問申告時間